

一般質問通告内容

(令和6年定例会12月会議)

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
8	長谷川かおり (議席番号 4番)	<p>1. 地域医療連携と在宅医療の充実について</p> <p>高齢化率が50%近くに及ぶ本町において住み慣れた地域で暮らしていくためには、病気を治す医療だけではなく様々な疾患を抱えている高齢者を支えていくための医療・介護の取組が重視されている。</p> <p>新病院の体制整備に向けた取組状況と課題、今後の見通しについて</p> <p>(1) 総合的な医療提供体制を整える総合診療医の採用状況と持続可能な医師確保の取組について</p> <p>(2) 医師の働き方改革の現状と課題について</p> <p>(3) 救急搬送時の基本的ルールにおける白老町立病院の受け入れ態勢の現状と課題について</p> <p>(4) 地域医療連携と訪問診療を支援する訪問診療科創設の考えについて</p> <p>① 訪問看護サービス提供実績の推移及び効果と課題について</p> <p>② 訪問リハビリ提供実績の推移及び効果と課題について</p> <p>答弁を求める者 町 長</p>

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
8	長谷川かおり (議席番号 4番)	<p>2. 多文化共生理解の推進について</p> <p>(1) 総務省が平成18年に公表し令和2年に改訂した「地域における多文化共生推進プラン」では、市区町村の役割として外国人のコミュニケーション支援や生活支援、地域の意識啓発など多文化共生の推進に関する指針・計画を策定し取り組むことを求めています。本町における策定状況について伺います。</p> <p>(2) 本町における外国人の住民登録状況について</p> <p>① 外国人住民数及び児童・生徒数について</p> <p>② 国籍別・在留資格別の割合について</p> <p>(3) 学校現場における教育支援の取組状況と課題について</p> <p>(4) 「技能実習生制度」から外国人材の確保と育成を目的に「育成就労制度」が導入される。地域における新たな担い手として定着できるよう、多文化共生社会の実現に向けた町の取組と今後の方向性について</p> <p>答弁を求める者 町 長</p>